

2022年3月期
(2021年4月～2022年3月)

決算説明資料

2022年6月9日

株式会社カーメイト

CONTENTS

◆2022年3月期 連結業績 結果

- 連結業績の概況 P. 3
- 重点施策の実績 P. 9
- 連結経営成績 P.18

◆2023年3月期 連結業績 計画

- 連結業績計画 P.23
- 連結計画概況 P.26
- 2023年3月期 重点施策 P.31

◆【ご参考資料】 売上・利益推移、配当実績・経営指標等

2022年 3月期 連結業績 結果

代表取締役社長執行役員 徳田 勝

2022年3月期 連結業績の概況

4

売上高 159億20百万円**前期比増収（+197百万円 1.3%増）****営業利益 13億31百万円****前期比減益（△29百万円 2.2%減）****経常利益+70百万円（5.2%増） 当期純利益+51百万円（5.6%増）**

2022年3月期 連結業績 【売上構成・増減】

5

2022年3月期 売上159.2億円 (+1.3%)

()対前年同期
伸長率

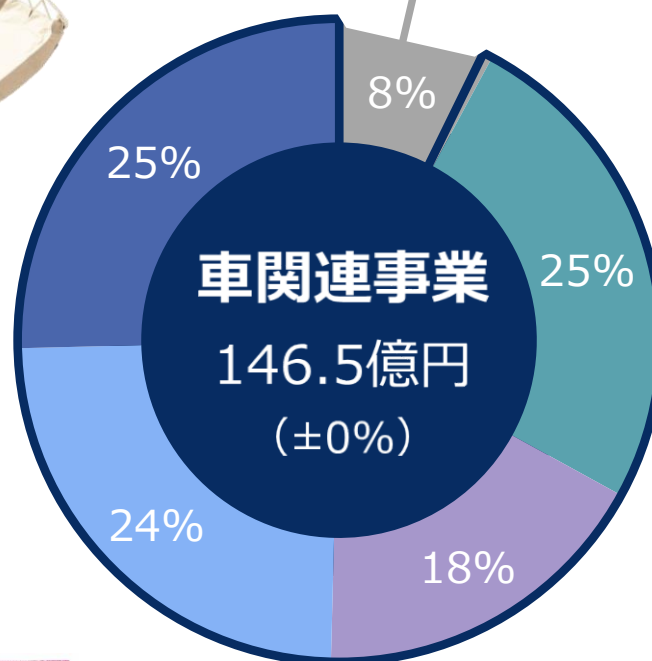
■ 車用品部門

40.4億円 (▲6.7%)



■ ケミカル類部門

38.4億円 (▲12.4%)



アウトドア・レジャー・
スポーツ関連事業
12.6億円 (+7.6%)



■ 運搬架台・滑止部門
39.9億円 (+25.9%)



■ カメラ・電子電気機器部門
27.7億円 (+4.6%)



セグメント別業績概況

6

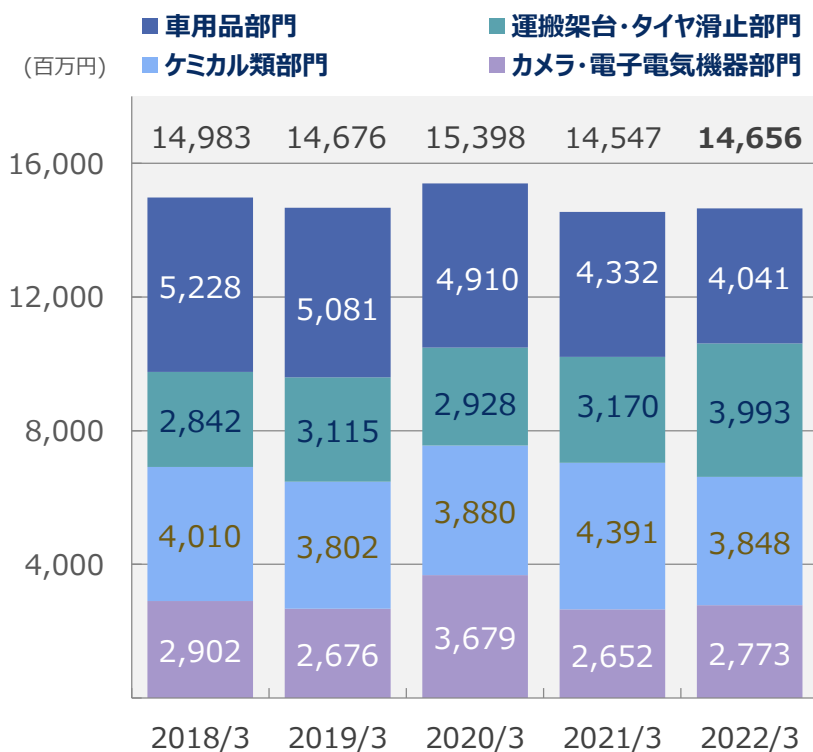
(百万円)	2022/3		2021/3		増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
車 関 連 事 業	14,656	2,186	14,547	2,349	0.7%	△6.9%
アウトドア・レジャー・ スポーツ 関連事業	1,264	159	1,175	27	7.6%	471%
全 社 費 用	－	△1,014	－	△1,016	－	－
連 結 合 計	15,920	1,331	15,723	1,361	1.3%	△2.2%

<車関連事業>

7

(百万円)	2022/3	2021/3	増 減	増減率
売 上 高	14,656	14,547	108	0.7%
営 業 利 益	2,186	2,349	△162	△6.9%

売上高推移



NOTES

売 上 高 タイヤ滑止は都市部降雪により需要増
運搬架台（キャリア）は日米で好調
チャイルドシートは苦戦
ケミカル類部門（除菌消臭剤）は反動減

営業利益 粗利増加を上回る販管費増加



Inno ルーフデッキ



バイアスロン（チェーン）



噴霧式フレグランスディフューザー

<アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業>

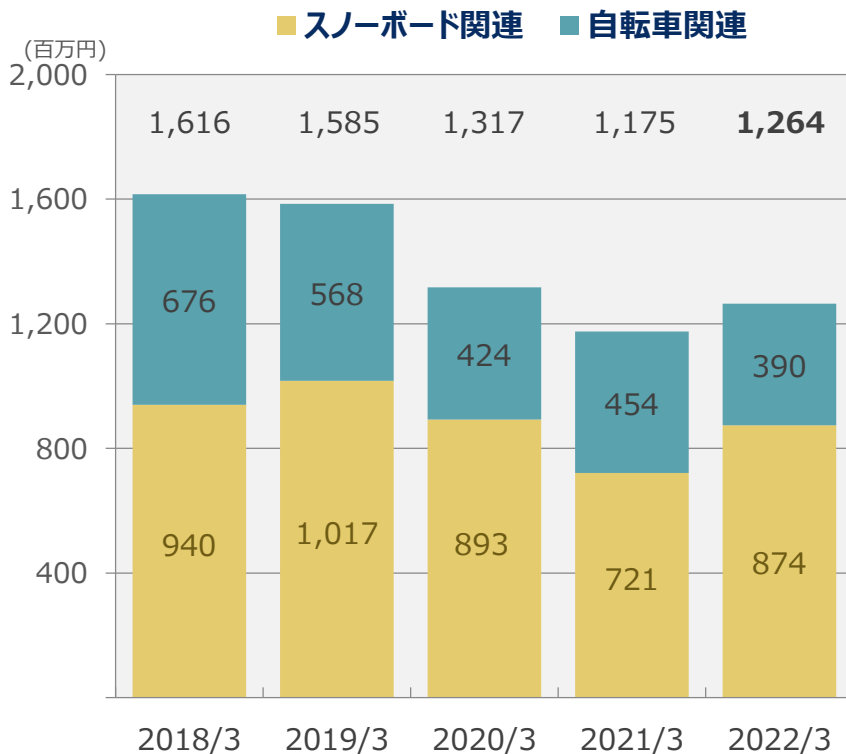
8

(百万円)	2022/3	2021/3	増 減	増減率
売 上 高	1,264	1,175	88	7.6%
営 業 利 益	159	27	131	471%

売上高推移NOTES

売 上 高 スノーボード関連市況回復

営業利益 原価率改善、販管費減少



FLUX



スノーボード用バインディング・ブーツ

2022年 3月期 重点施策の実績

新創商品×新規チャネルによる成長

DXデジタルトランスフォーメーション推進

SDGs への取り組み

新創商品×新規チャネルによる成長

10

成長戦略

【新創商品の開発】 × 【新規チャネルの攻略】で成長

- ▶ エレクトロニクス+ソフト技術
- ▶ 家庭用除菌・衛生用品
- ▶ アウトドアレジャー用品
- ▶ B to B
- ▶ ドラッグストア
- ▶ アウトドア専門店

既存ジャンル×既存チャネル ⇒ 新規性・脱コモディティで成長



2022年3月期 重点施策の実績 新創商品

11

1 噴霧式フレグランス ディフューザー2

2021年 10月発売

【車のエンジンONで自動噴霧。メモリー機能を搭載した新バージョン】**2** シャーミング 3点セット ハンモック・クッション・まくら

2021年 11月発売

【ISOFIXとヘッドレストポールを活用したクルマ用ハンモック】 特許出願中

2022年3月期 重点施策の実績 新創商品

12

3 エールベベ・クルットR

2021年 11月発売

【国内メーカー初、サポートレッグのミスユースを音で警告する「R129」適合】

- ▶ R44モデル（当社従来品）と比較し頭部への衝撃は側突時で約20%、追突時で約60%減少
- ▶ 警告音で「サポートレッグ」の接地不足を防止
- ▶ 後ろ向き装着での追突時、新構造のハーネスカバーが赤ちゃんへの衝撃を抑制
- ▶ 広々としたシートと、お子さまの成長に合わせて簡単に肩ベルトの高さを調節可能

特許出願中

KURUTTOR

新安全基準
R129
適合

側面の衝撃からガード

ビッグサイドガード
セーフティ ラウンジクッション

警告音でミスユースを防止



アラームレッグ

2022年3月期 重点施策の実績 新創商品

4 d'Action 360D 前後2カメラ+360°ドライブレコーダー

2021年 11月発売

【前・後の車両ナンバーをクリアに記録できる初の360度ドライブレコーダー】

- ▶ Around : 赤外線LED付き全天周カメラで夜間車内の認識性向上
- ▶ Rear : ソニー製STARVIS採用で夜間の後方をしっかり記録
- ▶ Front : 10m先のナンバー認識を実現
- ▶ 複雑な操作を排除した、2.7インチ大型液晶を搭載

 特許出願中

2022年3月期 重点施策の実績 新創商品

14

【 d'Action 360D テレビCMを2022年2月6日（日）よりスタート 】

CM概要

- タイトル：これからのドライブレコーダーはA R F
- CM放映の目的：360度ドライブレコーダーが苦手とする前方のナンバープレートもクリアに記録できる『ダクシオン 360D』コンセプトの啓蒙
- 提供番組：フジテレビ Mr.サンデー
- 放送開始：2022（令和4）年2月6日～ 毎週日曜日
- 出演：坂ノ上茜、市原朋彦



2022年3月期 重点施策の実績 新創商品×新規チャネル

15

5 脚立/ハシゴ リアキャリア ハイエース用

2022年 2月発売

【キャリアブランドのINNO（イノー）から「業務用キャリア」を発売】

- ▶ 車両への加工不要で脚立やハシゴを簡単積載
- ▶ 積載したままバックドアも開閉可能
- ▶ 最大積載量：脚立2台、またはハシゴ2台

特許出願中



DXデジタルトランスフォーメーション推進 2022年3月期実績

16

① データ活用による分析の強化

- ▶ ユーザー問い合わせ分析 ⇒ 情報発信の強化・改善
- ▶ 気象情報による降雪エリア予測活用 ⇒ タイヤチェーン販売

② 営業・開発の変革

- ▶ 開発進捗・新製品評価の見える化
- ▶ 納期・商談進捗の見える化

③ 新たなビジネスモデルに挑戦

- ▶ サブスクリプション、データサービスビジネス
⇒ **coneco**、**テレマティクスサービス**など



SDG s への取り組み 2022年3月期実績

17

① 製品在庫の廃棄削減

- ▶ 製品在庫・部品在庫を適正化、返品削減
- ▶ **2021年度 実績：製品廃棄 23%削減（前年比）**



② パッケージ・包装の脱プラスチック

- ▶ 脱プラスチック、再生しやすい材質の利用
- ▶ 小型化・減量化、分別しやすい形状
- ▶ **2021年度 実績：プラ重量 20%削減（前年比）**



③ 事業所の省エネ・CO2排出削減

- ▶ 本社・工場構内でのLED照明・省電力型空調へ更新
- ▶ 社用車をHV・PHV・EVなど環境対応車へ更新
- ▶ **2021年度 実績：環境対応車 構成比 57%**



連結経営成績

執行役員経理部長 矢嶋 純一

2022年3月期 連結経営成績

19

(百万円)	2022/3		2021/3		前年同期比	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金額	率
売 上 高	15,920	100.0%	15,723	100.0%	197	1.3%
営 業 利 益	1,331	8.4%	1,361	8.7%	△29	△2.2%
経 常 利 益	1,409	8.9%	1,339	8.5%	70	5.2%
当期純利益	973	6.1%	922	5.9%	51	5.6%
1株当り当期純利益	138円	—	130円	—		
1株当り純資産	1,984円	—	1,851円	—		
1株当り配当金	30円	—	30円	—		

NOTES

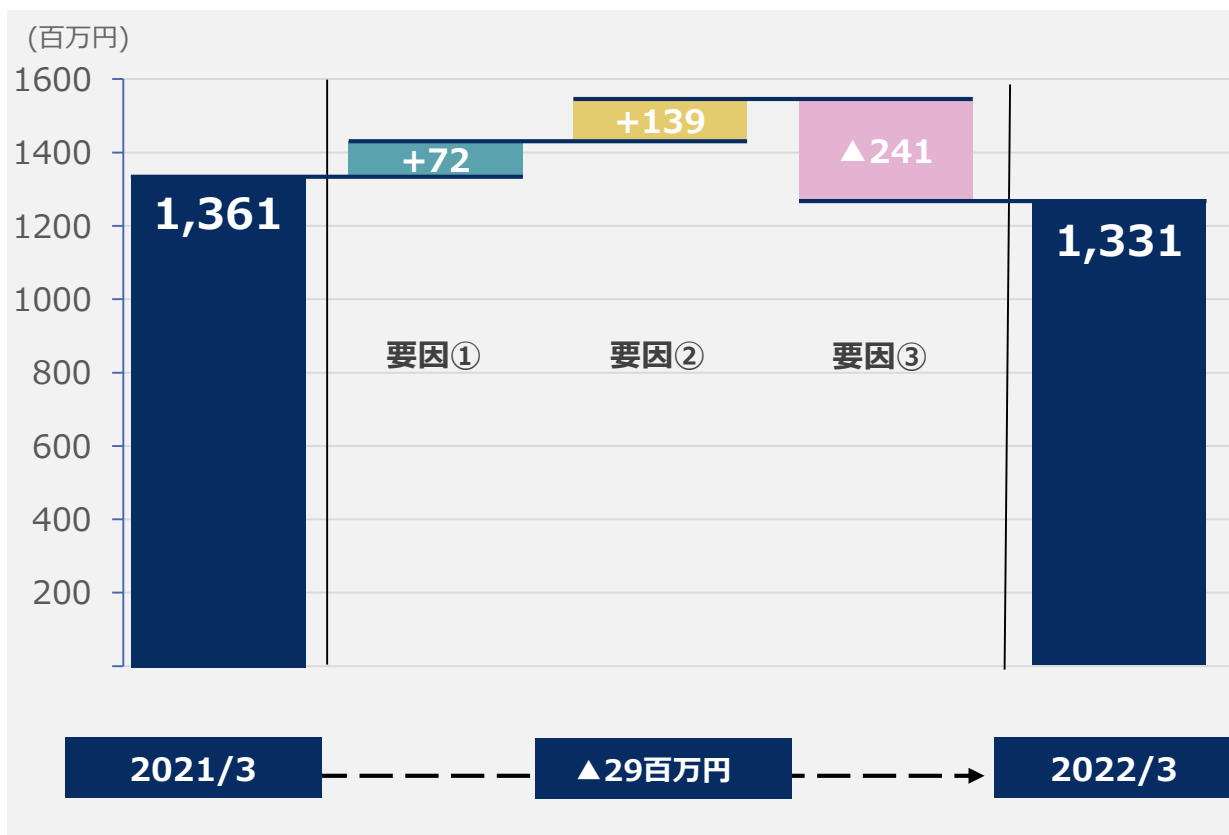
売 上 高：収益認識基準の適用による影響 △290 を加味すると +488

経常利益：為替差損が差益に転じ+52、売上割引は費用から売上控除に変更+51

2022年3月期 連結経営成績

20

営業利益分析



要因① 売上高増減による粗利の増減

・車関連	+47
・アウトドア	+25

要因② 原価率増減による粗利増減

・車関連	+81
・アウトドア	+58

要因③ 販 売 管 理 費 増 減

・車関連	△291
・アウトドア	+48
・全社費用	+1

+値は増益、△値は減益

2022年3月期 連結経営成績

貸借対照表の増減

2021/3
総資産19,416百万円

+1,075百万円

2022/3
総資産20,491百万円

流動資産

16,197 → **+1,208** → 17,406

現金及び預金	728
売上債権	162
棚卸資産	130

負債

(百万円)

6,353 → **+140** → 6,494

有利子負債	20
仕入債務	131
退職給与引当金	66

固定資産

3,218 → **▲133** → 3,084

有形固定資産	13
投資有価証券	△209
繰延税金資産	72

純資産

13,062 → **+934** → 13,996

利益剰余金	727
その他有価証券 評価差額金	△145
為替換算調整勘定	352

自己資本比率68.3%

+1.0P

2022年3月期 連結経営成績

22

キャッシュ・フロー

(百万円)	2022/3	2021/3	増 減
営業活動 キャッシュフロー	999	1,096	△ 96
税金等調整前当期純利益	1,414	1,313	101
減価償却費	282	315	△ 32
売上債権の増減	△ 95	△ 64	△ 30
棚卸資産の増減	△ 73	353	△ 426
仕入債務の増減	86	△ 539	625
その他	△ 614	△ 281	△ 333
投資活動 キャッシュフロー	△ 290	△ 273	△ 16
フリーキャッシュフロー	709	822	△ 113
財務活動 キャッシュフロー	△ 241	△ 272	30
キャッシュの増減	667	557	109
キャッシュ 残 高	10,491	9,823	667

2023年 3月期 連結業績【計画】

2023年3月期 連結業績計画

24

(百万円)	2023/3計画		2022/3実績		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
売 上 高	16,359	100.0%	15,920	100.0%	439	2.8%
営 業 利 益	1,290	7.9%	1,331	8.4%	△41	△3.1%
経 常 利 益	1,297	7.9%	1,409	8.9%	△112	△8.0%
当期純利益	794	4.9%	973	6.1%	△179	△18.4%
1株当り当期純利益	112円	—	138円	—		
1株当り純資産	2,066円	—	1,984円	—		
1株当り配当金	30円	—	30円	—		

NOTES

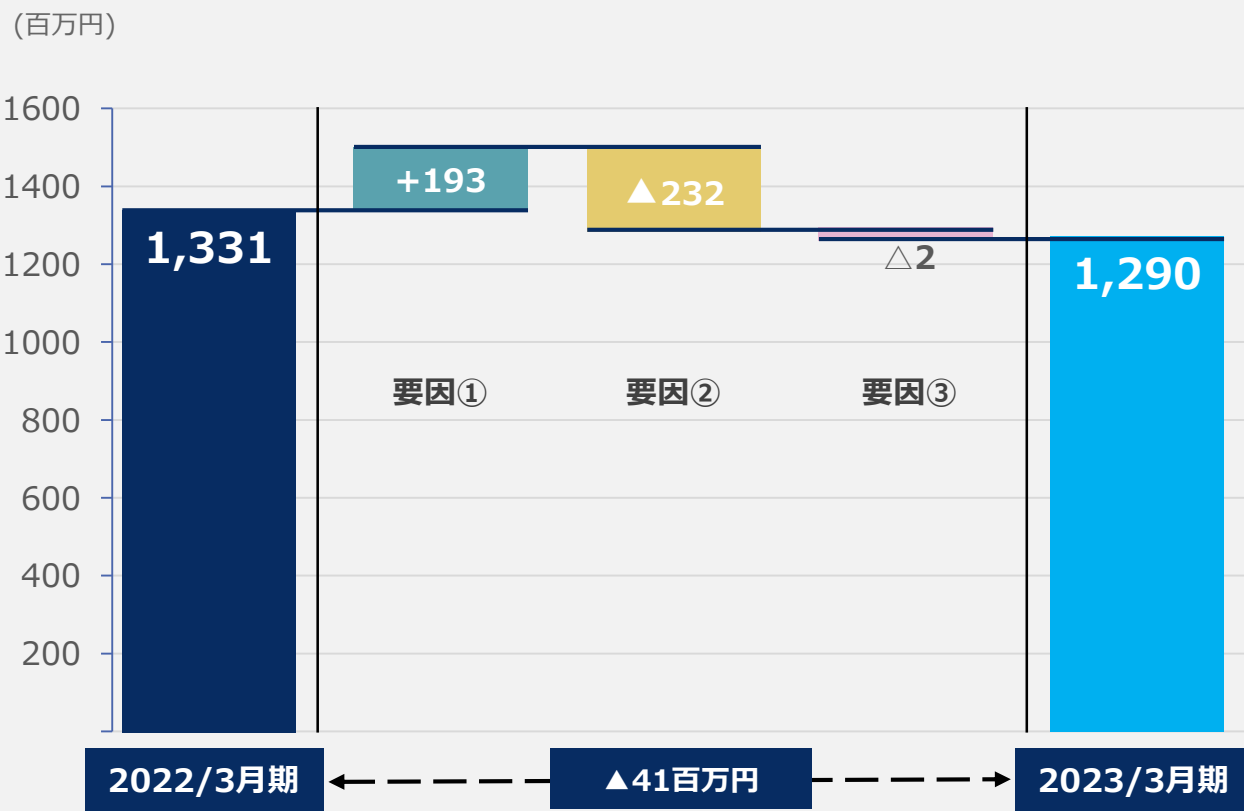
売 上 高：収益認識基準の適用による減収影響なくなる

営業利益：円安による輸入仕入コスト増 原価率上昇

2023年3月期 連結業績計画

25

営業利益分析



要因① 売上高増減による粗利の増減

・車関連	+197
・アウトドア	△4

要因② 原価率増減による粗利増減

・車関連	△224
・アウトドア	△8

要因③ 販売管理費増減

・車関連	+22
・アウトドア	△12
・全社費用	△12

※ +値は増益、△値は減益

2023年 3月期 連結計画【概況】

代表取締役社長執行役員 徳田 勝

2023年3月期 連結計画概況

27

売上高 163億59百万円 (前期比+2.8%)

車関連事業の伸長計画

営業利益 12億90百万円 (前期比△3.1%)

為替・原材料高騰

2023年3月期 連結計画概況

28

(百万円)	2023/3計画		2022/3実績		増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
車 関 連 事 業	15,107	2,182	14,656	2,186	3.1%	△0.2%
アウトドア・レジャー・ スポーツ 関連事業	1,251	135	1,264	159	△1.0%	△15.4%
全 社 費 用	—	△1,027	—	△1,014	—	—
連 結 合 計	16,359	1,290	15,920	1,331	2.8%	△3.1%

<車関連事業> 連結計画

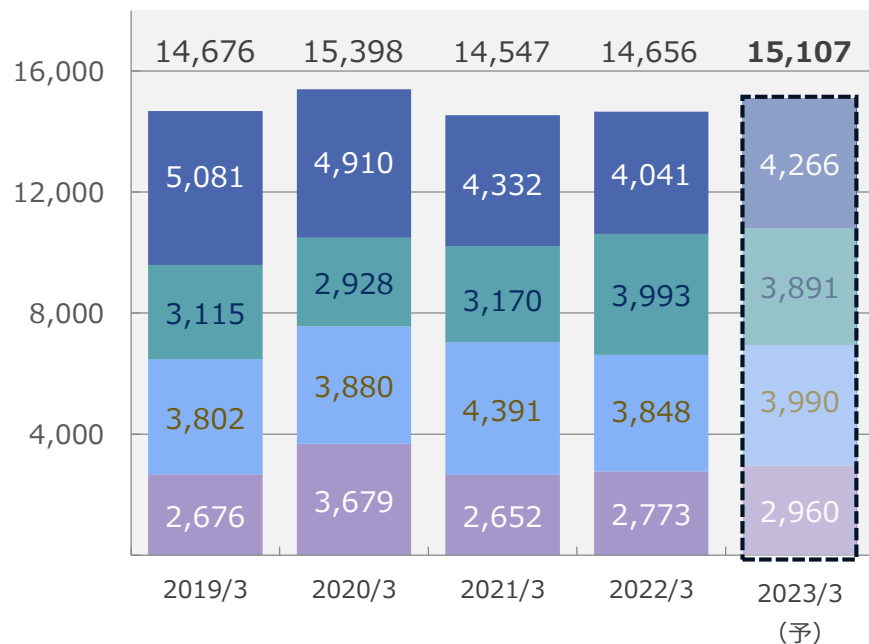
29

(百万円)	2023/3計画	2022/3	増 減	増減率
売 上 高	15,107	14,656	451	3.1%
営 業 利 益	2,182	2,186	△3	△0.2%

売上高推移

(百万円)

■ 車用品部門 ■ 運搬架台・タイヤ滑止部門
■ ケミカル類部門 ■ カメラ・電子電気機器部門



NOTES

売上高
営業利益

新製品の発売強化

原価率上昇、制限緩和による費用増加



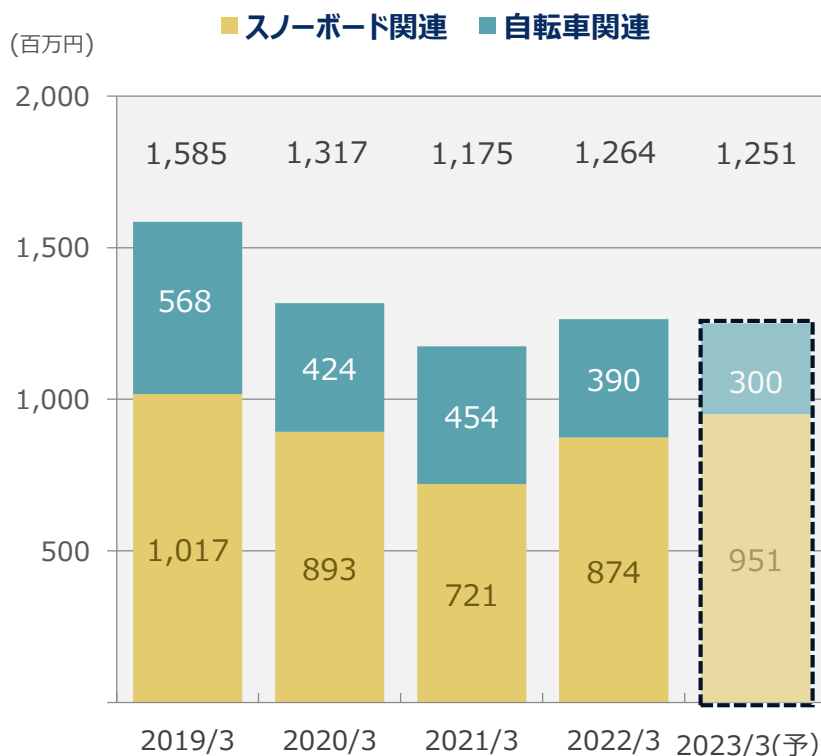
前後+360°の3カメラ搭載 ドライブレコーダー

<アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業> 連結計画

30

(百万円)	2023/3計画	2022/3	増 減	増減率
売 上 高	1,251	1,264	△12	△1.0%
営 業 利 益	135	159	△24	△15.4%

売上高推移



NOTES

スノーボード関連に注力

世界に先駆け日本で発売

バートン社『STEP ON®』と『FLUX』のコラボレーションバイディング



FLUX

2022年1月28日
プレスリリース

当社スノーボードブランド『FLUX（フラックス）』と、The Burton Corporation（米国バーモント州バーリントン：以下バートン社）の『STEP ON®（ステップオン）』とのコラボレーションモデル『FLUX DS STEP ON®バイディング』を2022年秋に発売いたします（9月予定）。本バイディング開発においてはライセンスパートナーシップを2021年11月に締結。『FLUX』のバイディングとして、世界に先駆け日本で先行発売いたします。試乗会の予定やその他詳細は以下をご覧ください。

<https://www.carmate.co.jp/news/press/202201/fluxdsstepon2022.html>

2023年 3月期 重点施策

新創×スピード開発による成長
DXデジタルトランスフォーメーション推進
SDGs への取り組み

企業理念・経営理念

32



企業理念

CREATE - 創造 -

やってみる精神でオンリーカーメイト



経営理念

- 未来に向けた信頼品質で **eモノづくり**
- 安全安心で人とテクノロジーの調和を実現
- ESG 企業として地球環境に貢献
- 世界中のお客様から 120%の価値でご満足を

**安全・安心品質を徹底し
クレーム発生0**

**【成長戦略】
新製品×新市場
＋
既存製品×シェアUP**

売れるスペックの製品を スピード開発

- ▶ 製品ラインナップの拡充
- ▶ 協力企業の開拓強化

1

DXの発想で 新製品・業務の改善推進

▶ DX製品・サービス

通信機能付きサービス
エンドポイントの可視化

▶ 業務改善

アナログ → デジタル → 可視化 → AI（自動化）

2

SDGs 強化

廃棄0へ、CO₂削減、脱プラ推進



製品廃棄0へ

発注ロット・生産計画の管理徹底、流通在庫・当社在庫の適正化
2022年度目標：製品廃棄 20%削減（前年比）



CO₂排出削減

社用車を環境対応車に移行、事業所のLED照明化、省エネルギー化
2022年度目標：環境対応車 構成比65%以上



脱プラスチック推進

パッケージの脱プラ、製品のリサイクル材料等の取入れ
2022年度目標：パッケージプラ重量 20%削減（前年比）

3

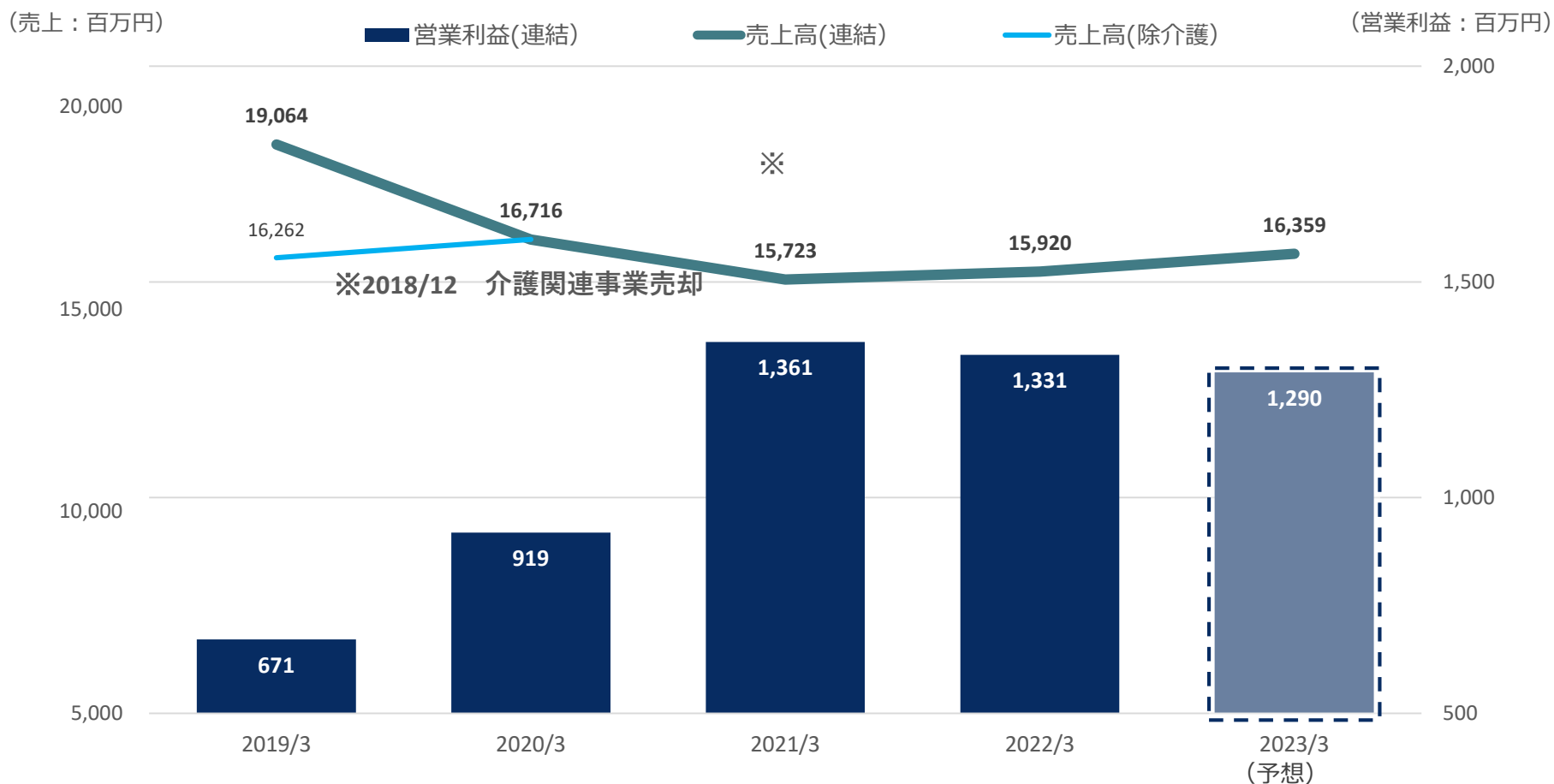
【ご参考資料】

売上・利益推移、配当実績
・経営指標等

売上・利益推移、配当実績、経営指標等

38

【連結】「売上高」「営業利益」の推移

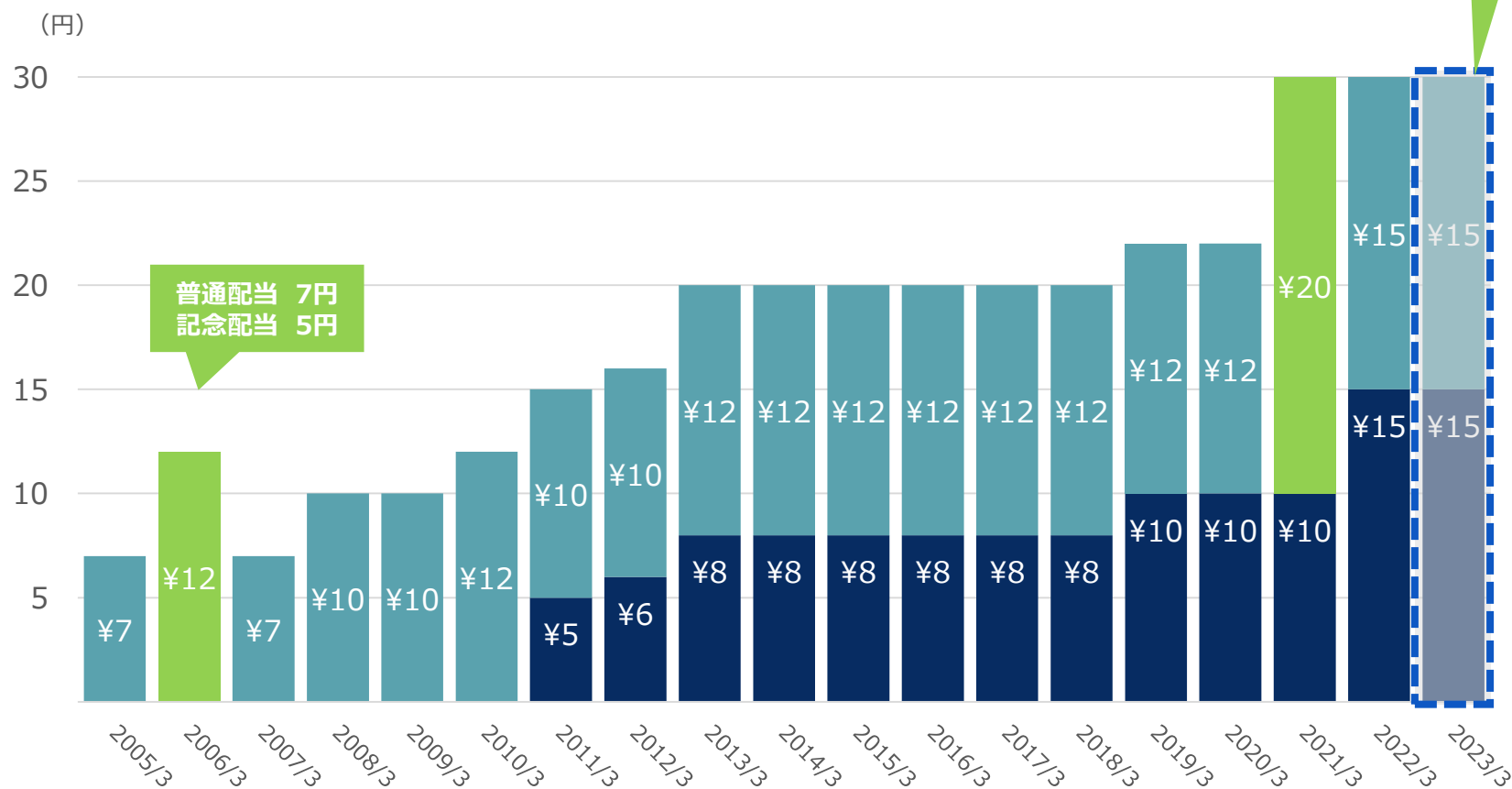


売上・利益推移、配当実績、経営指標等

39

配当金の実績及び予定と予測

■ 単体 中間配当 ■ 単体 期末配当



売上・利益推移、配当実績、経営指標等

40

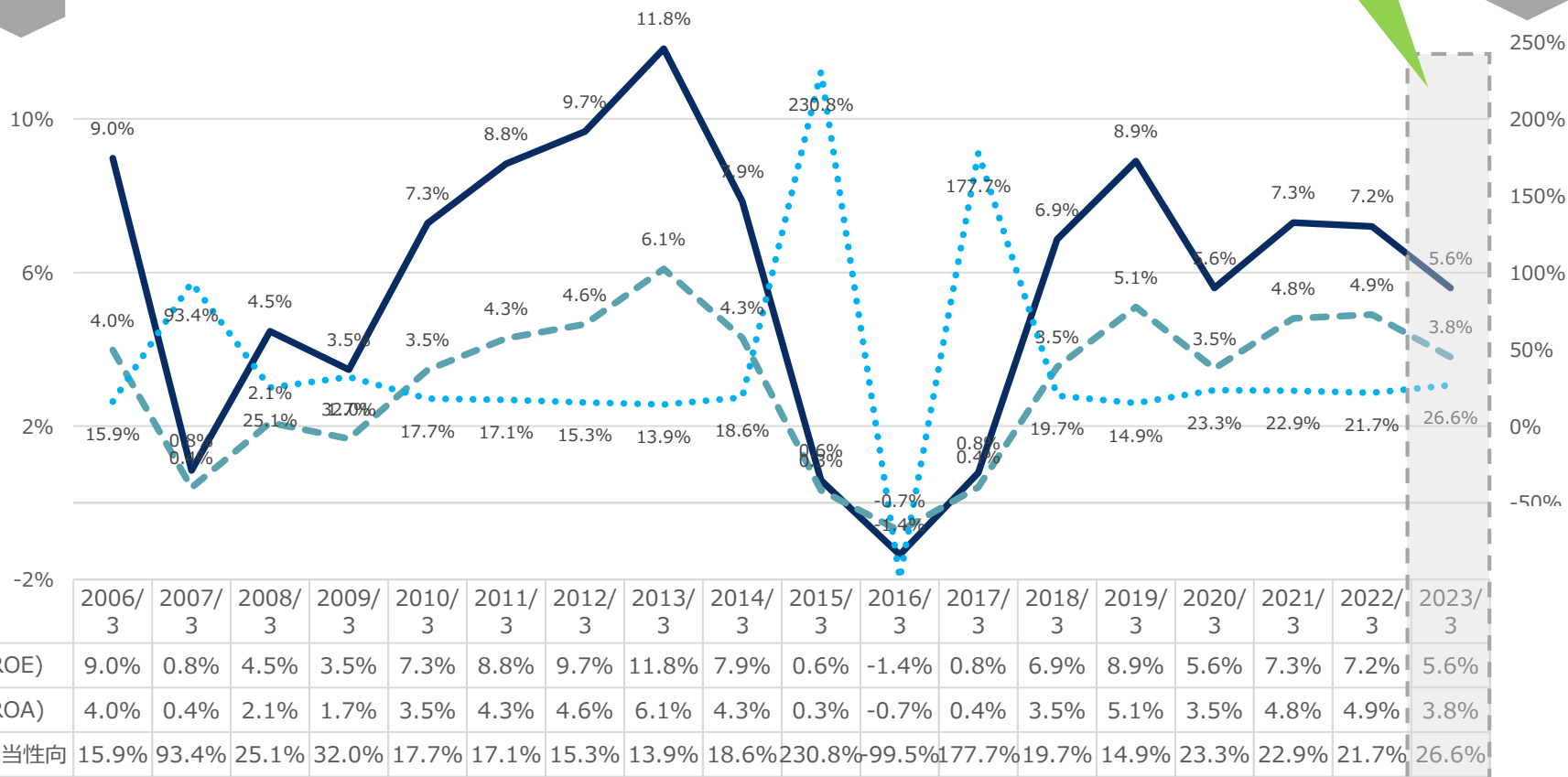
自己資本利益率 (ROE)

総資産利益率 (ROA)

配当性向

予想値

配当性向



2022年3月期決算説明資料



本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等が様々な要因により異なる可能性がありますことを御了承ください。